

宮城県感染症発生動向調査情報

令和06年06月13日発行

2024.6.3 ~ 2024.6.9 - 第23週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)		
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ	11 1.57	1 0.06				15 0.34	27 0.30	23,597
	新型コロナウイルス感染症	21 3.00	71 4.44	33 3.30	23 2.30	13 3.25	110 2.50	271 2.98	19,074
小児科定点	RSウイルス感染症	22 5.50	11 1.10	2 0.33	9 1.50	1 0.50	61 2.26	106 1.93	756
	咽頭結膜熱	3 0.75	5 0.50	3 0.50	30 5.00		27 1.00	68 1.24	1,497
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	58 14.50	26 2.60	18 3.00	43 7.17	8 4.00	147 5.44	300 5.45	4,831
	感染性胃腸炎	26 6.50	43 4.30	31 5.17	15 2.50		139 5.15	254 4.62	5,903
	水痘	2 0.50		2 0.33		3 1.50	4 0.15	11 0.20	171
	手足口病	6 1.50	5 0.50	5 0.83	1 0.17		10 0.37	27 0.49	105
	伝染性紅斑							0 0.00	10
	突発性発しん	3 0.75	1 0.10	2 0.33	4 0.67		8 0.30	18 0.33	328
	ヘルパンギーナ		2 0.20		1 0.17		6 0.22	9 0.16	33
	流行性耳下腺炎			1 0.17		1 0.50		2 0.04	41
眼科定点	急性出血性結膜炎						0 0.00	0	1
	流行性角結膜炎				2 2.00		5 0.83	7 0.58	94
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						0 0.00	0	1
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						0 0.00	0	1
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						0 0.00	0	3
	マイコプラズマ肺炎						1 0.20	1 0.10	5
	無菌性髄膜炎						0 0.00	0	4
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)								
	川崎病			1			1		
	不明発疹症						3		

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例
 ※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 28例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 報告なし

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症
 塩釜管内 男性1名(O26)
 仙台管内 男性1名(O157)

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 侵襲性肺炎球菌感染症
 仙台管内 男性1名
 梅毒
 大崎管内 女性1名
 石巻管内 男性1名
 仙台管内 男性1名、女性2名、

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

咽頭結膜熱患者より
 石巻管内 第23週採取分 アデノウイルス2型 1件
 アデノウイルス3型 2件
 感染性胃腸炎患者より
 仙南管内 第22週採取分 ノロウイルスGⅡ群 4件
 石巻管内 第23週採取分 ノロウイルスGⅡ群 3件
 腸管出血性大腸菌感染症患者より
 気仙沼管内のO8関連 第22週採取分 O8 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第20週採取分 (5.13～5.19)	第21週採取分 (5.20～5.26)	第22週採取分 (5.27～6.2)
インフルエンザウイルスA(H1N1)pdm09	1件	0件	0件
インフルエンザウイルスB型(ヒク7系系統)	1件	0件	0件
インフルエンザウイルス(解析中)	0件	1件	0件
RSウイルス	1件	3件	1件
パラインフルエンザウイルス3型	1件	1件	0件

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【咽頭結膜熱】

石巻管内で警報レベルを継続中です。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

仙南管内で警報レベルを継続中です。

【水痘】

気仙沼管内で注意報レベルを超えました。

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

大崎管内 第20～22週採取分 BA.2.86系統 6件
 石巻管内 第20～21週採取分 BA.2.86系統 1件
 組換え体※ 4件
 ※BA.2.86.1とFL.15.1.1の組換え体

前週までの結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

4. 今週のコメント

新型コロナウイルス感染症の定点医療機関当たりの患者報告数は、第22週に比べ減少しましたが、全国的には第19週以降増加しています。

RSウイルス感染症、咽頭結膜熱及びA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点医療機関当たりの患者報告数が増加しています。RSウイルス感染症とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎については仙南保健所管内で、咽頭結膜熱については石巻保健所管内で多く報告されています。今後の動向に注意してください。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

患者報告数が高い傾向を継続しており、仙南管内では警報レベルを継続中です。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、高熱・咽頭痛・嘔吐などを主症状とする上気道感染症です。患者の咳やくしゃみを介した飛沫感染や、細菌に汚染された手で口や鼻を触れることによる接触感染が主な感染経路です。家庭、学校などの集団生活での感染も多いとされています。咳エチケットや、手洗いなどの基本的な感染対策を徹底するよう心がけましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

電話 022-211-2632(新型コロナウイルス感染症に関するお問い合わせ)

宮城県定点週報告対象疾病の推移

